

令和6年度普及活動アルバム

長野農業農村支援センター

令和6年度は気象変動による農作物への影響が顕著となり、夏場の猛暑の影響等により果樹や水稲をはじめとする農作物の品質に大きな影響がでました。農業農村支援センターでは「第4期長野県食と農業農村振興計画」における長野地域の発展に向けて、6つの重点取組を進めるとともに、重点課題である「リンゴ腐らん病蔓延対策の推進」と「ピーマンの生産拡大」をはじめ、新規就農者や定年帰農者など多様な担い手の確保育成や、全国トップクラスの果樹産地づくり、地域の特色を活かした農産物の安定生産等に取り組んでまいりました。

ここに関係する皆様のご理解とご協力に感謝し、活動の一部をご紹介します。



【通年】 各種セミナーの開催

果樹及び花き栽培の知識と技術習得を支援するため4つのセミナーを開催しました。

「グリーンセミナー（ぶどう）講座」 受講生 18名 8回

「アグリセミナー（りんご）」
受講生 11名 8回

「須高果樹セミナー（りんご・ぶどう）」受講生 42名 11回

「長野地域フラワーセミナー」 受講生 8名 7回



【6月】 重点課題 「リンゴ腐らん病」蔓延防除 技術の普及・削り取り省力化 技術の検討

「リンゴ腐らん病の蔓延防止対策の推進」の取組として、飯綱町のリンゴ生産者を対象に腐らん病削り取り講習会を6回開催しました。

また、削り取り処理の省力化について電動工具や新たな工具を活用した事例を調査し、安全性や作業時間の比較などを報告しました。



【6月】 長野地域農産物加工組織交 流会の開催

交流会には長野地域の7組織 11名の皆さんが参加されました。当日は「H A C C Pの基本事項について」の講義を行い、その後それぞれの組織から事業内容や課題についての情報交換を行いました。「組織の後継者がいない」、「会員の確保が難しい」等の課題が挙げられました。



【8月】重点課題 ピーマンセミナーの開催

新たにピーマン栽培を希望する方を対象に現地で学びながら栽培を実践する「ピーマンセミナー」をJAと開催しました。「初心者でも単収3.5t取れる栽培技術の習得」を目標に掲げ、時期ごとに必要な作業を実際のほ場で「見て、体験する」仕組みとしました。新たに45名が受講し、そのうち25名が目標収量に達しました。



【8月】 新規就農者激励会の開催

長野地域で新規就農された農業者を地域の関係者全員で応援し、青年クラブ員との交流を図るため、地元農業青年クラブと一緒に「新規就農者激励会」を開催しました。今年は8名の新規就農された方が参加し、先輩農業者から激励の言葉を頂いたり、数年前に就農された方の経営事例を紹介していただきました。



**【8月】
トルコギキョウ立枯病防止
対策の実施**

近年管内のトルコギキョウ産地では立枯性土壌病害の多発により出荷率の低下が大きな問題になっているため、防止対策の一環として、土壌消毒適正使用講習会を実施し、生産者に自身の土壌消毒実施方法についての再確認と、必要によって改善を促しました。



**【9月】
「にじのきらめき」の導入検
討**

気候変動の影響により、収穫前の高温が原因とされる白未熟米の増加等水稻の品質低下が深刻な問題になっています。そこで、安定した収量と品質向上を目的として、高温に強く収量性に優れている「にじのきらめき」の導入検討を行いました。にじのきらめき(右) コシヒカリ(左)



**10月】
長野地区特定家畜伝染病防
疫演習を実施**

小川村で「長野地区特定家畜伝染病防疫演習」を実施しました。

今年度は小川村内の現場で高病原性鳥インフルエンザが発生したとの想定のもと、鶏舎内での作業手順や畜産関係車両の消毒方法等を実際に作業して確認しました。



【11月】 スマート農業技術実演会の 開催

農業大学校松代キャンパスほ場で自動操舵トラクター及び畦畔草刈り機の実演会を開催しました。当日出席者は44名で、出席者からは各農機のメンテナンス方法や傾斜地における精度等に対する質問や意見が数多く出され、スマート農業に対する関心の高さがうかがえました。



【1月】 炭化器兼防霜熱源器の検討

果樹栽培では毎年大量のせん定枝を燃焼し処理をしています。環境に配慮した農業生産が求められる中、果樹せん定枝を用いて、降霜時に熱源として防霜対策を行い、かつ炭化させることができる容器の検討をR5年から開始しました。今年は一斗缶を活用し燃焼時間、炭化程度等の検討を行いました。



【1月】 農村未来つなげるフォー ラムの開催

コロナ渦で開催を見送っていた「農村女性のつどい」が、「5年ぶりに「農村未来つなげるフォーラム」として開催されました。当日は「私たちから始めよう！農家ができるフードロス対策」をテーマに、各女性グループが取組む食品ロス対策の事例発表と食品ロスについての講演がありました。